

企画展

武蔵武士と源氏

鎌倉殿誕生の時代

2022年

10月1日(土)~
11月14日(月)

主催 埼玉県立嵐山史跡の博物館

協力 比企地区文化財振興協議会

広報協力 神奈川県立歴史博物館

休館日 月曜日 (11月14日は開館)

観覧時間 9時~16時30分 (観覧受付は16時まで)

観覧料 一般100円、高校生・学生50円

中学生以下と障害者手帳等をお持ちの方(付添1人を含む)は無料

羽石光志画「嵐山重忠轉越」
(埼玉県警察学校 蔵)

SAITAMA Prefectural Ranzan Historical Museum

埼玉県立 嵐山史跡の博物館

〒355-0221 埼玉県比企郡嵐山町菅谷757

電話 0493-62-5896 FAX 0493-61-1060

同時開催

比企歴史の丘
巡回文化財展 「武蔵武士と比企」

比企地域には、畠山重忠の館跡と伝わる菅谷館をはじめ、武蔵武士に関する遺跡が各所に残ります。また源頼朝の流人時代を支えた比企氏や源範頼など、歴史の表舞台で活躍した人物に由縁の地が残され、地域にその歴史が刻まれています。

本展では、武蔵武士の本拠や鎌倉にかかわる出土品や歴史資料から彼らの足跡を辿るとともに、地域に遺る武蔵武士や源氏の伝説にも注目し、「鎌倉殿」誕生の時代を紹介します。



国宝「赤糸威大鎧」(武蔵御嶽神社 蔵)
*写真・展示は復元模造(埼玉県立歴史と民俗の博物館 蔵)



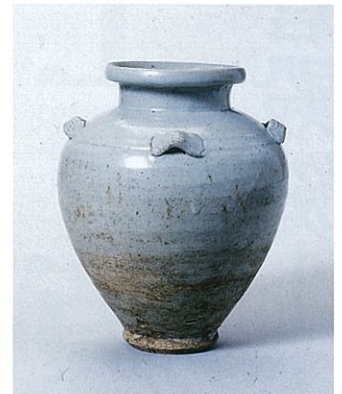
「源範頼像」(鎌倉国宝館 蔵)



重要文化財「柳の御所遺跡出土 かわらけ」
(岩手県教育委員会 蔵)



埼玉県指定文化財「木造 安達藤九郎盛長 坐像」(放光寺 蔵)
*展示は複製品(埼玉県立歴史と民俗の博物館 蔵)



埼玉県指定文化財
「金蔵院出土白磁四耳壺」
(吉見町教育委員会 蔵)

関連事業

◆ 記念講演会

「武蔵武士の中世～鎌倉から室町へ～」

基調講演 岡田清一氏 (東北福祉大学名誉教授)
報告者 清水亮氏 (埼玉大学准教授)
木下竜馬氏 (東京大学史料編纂所助教)
駒見敬祐氏 (県立文書館学芸員)

日時 10月23日(日) 12:30開場 13時開演
定員 300人 (定員を超えた場合は抽選)
会場 国立女性教育会館 講堂
費用 500円

◆ 文化財めぐり

「執権北条氏ゆかりの地と寺社」

日時 11月11日(金) 12:00～16:00(予定)
現地集合、現地解散(鎌倉市)

おもな見学場所/建長寺、鶴岡八幡宮、源頼朝墓等

定員 30名 (定員を超えた場合は抽選)
費用 100円 (別に拝観料がかかります)

◆ 学芸員による展示紹介

日時 10月1日(土)、16日(日)、30日(日)、
11月14日(月)
いずれも 13:30～14:00

会場 講座室
定員 30名(先着)
申込 不要。当日講座室にお集まりください
費用 無料(展示をご覧になる場合観覧料が必要になります)

◆ 申込方法

○ 往復はがきの場合

講演会 ①住所、②氏名(読み仮名も付してください)、③電話番号を明記のうえ、記念講演会係あてにお送りください。

文化財めぐり 参加者全員の①氏名(読み仮名も付してください)、②住所、③電話番号、④年齢を明記のうえ、文化財めぐりあてにお送りください。

*いずれも1枚のはがきで2名までお申し込みいただけます。

○ 電子申請システムの場合

電子申請システムからご応募ください。*1申請につき2名までお申込みいただけます。

◆ 申込期間

講演会
9月1日(木)～9月26日(月)

文化財めぐり
10月1日(土)～10月25日(火)
*往復はがきはいずれも必着

SAITAMA Prefectural Ranzan Historical Museum
埼玉 嵐山 史跡の博物館

〒355-0221 埼玉県比企郡嵐山町菅谷757
電話 0493-62-5896 FAX 0493-61-1060
ホームページアドレス <https://ranzan-shiseki.spec.ed.jp/>

広報協力 神奈川県立歴史博物館特別展

「源頼朝が愛した
幻の大寺院 永福寺と鎌倉御家人
— 荘厳される鎌倉幕府とそのひろがり—」

会期 10月15日(土)～12月4日(日)

交通機関



電車をご利用の場合
東武東上線「武蔵嵐山駅」より、徒歩約15分

自動車をご利用の場合
関越自動車道 東松山 I.C. より、小川方面へ約10分
関越自動車道 嵐山小川 I.C. より、東松山方面へ約15分

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定を変更する場合があります。